

# 三井家のおひなさま

Hina Dolls of the Mitsui Family / Thematic Exhibition: Recent Donations of Paintings, Decorative Arts and Dolls

特集展示 近年の寄贈品—絵画・工芸・人形など—



三井記念美術館  
Mitsui Memorial Museum



◆ 3年ぶりに、逢いにきてください。 ◆

2023年

2月11日【土・祝】—4月2日【日】

【開館時間】午前10時—午後5時(入館は午後4時30分まで)【休館日】月曜日、2月26日(日)。

【入館料】一般1,000(800)円 / 大学・高校生500(400)円 / 中学生以下無料 ※70歳以上の方は800円(要証明)。

※リピーター割引: 会期中一般券、学生券の半券のご提示で、2回目以降は( )内割引料金となります。

※障害者手帳をご示しいただいた方、およびその介護者1名は無料です(ミライロIDも可)。

【主催】三井記念美術館【所在地】東京都中央区日本橋室町2-1-1三井本館7階

【お問い合わせ】050-5541-8600(ハローダイヤル)【URL】<https://www.mitsui-museum.jp>

※開催内容を変更する場合がありますので、最新の情報は、当館ホームページまたはハローダイヤルにてご確認ください。

写真提供: 明治17年(1884) / 大井 五郎(大井半平)蔵 紅梅図(11954)



# 三井家のおひなさま

Hina Dolls of the Mitsui Family / Thematic Exhibition: Recent Donations of Paintings, Decorative Arts and Dolls

日本橋に春の訪れを告げる「三井家のおひなさま」展も3年振りの公開となります。本展覧会では、三井家の夫人や娘が大切にしてきたひな人形やひな道具を一堂に展示いたします。北三井家十代・高棟夫人の苞子(1869-1946)、十一代・高公夫人の銀子(1901-1976)、高公の一人娘・浅野久子氏(1933年生まれ)、伊皿子三井家九代・高長夫人の興子(1900-1980)旧蔵の贅をつくした逸品が並びます。とくに京都の丸平大木人形店・五世大木平蔵が特別に製作した、幅3メートルにおよぶ浅野久子氏の豪華なひな段飾りは必見です。

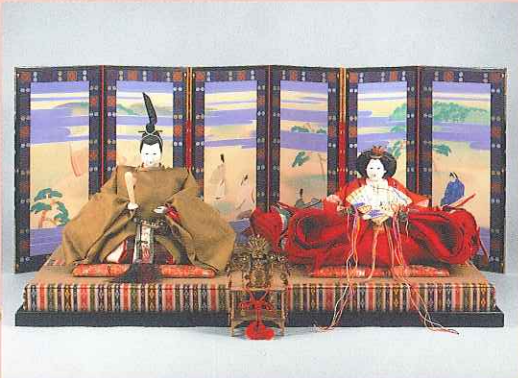
展示室7では、近年の新規寄贈品の絵画や工芸、人形などを特集展示します。



「内裏雛」 二代永徳齋製 明治~大正時代・20世紀



「内裏雛」 三世大木平蔵製 明治28年(1895)



「内裏雛」 五世大木平蔵製 昭和9年(1934)



「立雛」 江戸時代・文化12年(1815)

## 特集展示 近年の寄贈品 — 絵画・工芸・人形など —



「花見の図」 河鍋晩斎筆 明治時代・19世紀

\*展覧会関連イベントについては、当館ホームページをご覧ください。

\*開催内容を変更する場合がありますので、最新の情報は、当館ホームページまたはハローダイヤル(050-5541-8600)にてご確認ください。

### 次回展覧会のご案内

## NHK大河ドラマ特別展 「どうする家康」 2023年4月15日(土)~6月11日(日)

2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」に合わせて開催する特別展。徳川家康は戦乱の世をリーダーとしてたくさんの「どうする?」を突き付けられ、逃げることなく答えを出し続け乱世を終わらせた。この展覧会は家康の出生から他界するまでを文化財を通して紹介し、家康の生きた時代を浮き彫りにします。

### 三井記念美術館 交通案内



- 東京メトロ銀座線「三越前」駅A7出口徒歩1分
- 東京メトロ半蔵門線「三越前」駅徒歩3分A7出口徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅B9出口徒歩4分
- 都営浅草線「日本橋」駅徒歩6分B9出口徒歩4分
- JR「東京」駅(日本橋口)徒歩7分、「神田」駅徒歩6分
- JR総武快速線「新日本橋」駅徒歩4分
- 三井記念美術館(徒歩1分)

#### 三井記念美術館入口(三井本館7階)

日本橋三井タワー1階アトリウムから入り、左奥の階段を上って三井本館の専用エレベーターをご利用ください

※当館には専用の駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階  
050-5541-8600(ハローダイヤル)

<https://www.mitsui-museum.jp>

